

「第22回雲南懇話会」開催のご案内

—国際貢献・茶の心・雪と氷 / 夢・好奇心—

2012年6月9日、27日改訂

代表幹事 前田栄三

「第22回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004年12月に発足しました。

懇話会は、国内での「地域研究の集い」と現地での「Field Work」&「Study Tour」で構成されます。

記

1. 日 時； 2012年 7月14日（土）13時30分～18時00分。茶話会；18時00分～19時20分。
2. 場 所； 国立大学法人一橋大学・一橋講堂（中会議室1&2）≪旧・学術総合センター低層階2F≫
地下鉄各線「神保町駅」A8出口から徒歩3分、東西線「竹橋駅」1B出口から徒歩4分。
<http://www.jamstec.go.jp/es/jp/ss09/map.pdf#search='一ツ橋講堂'>
「一橋」交差点に面し、如水会館&共立講堂に隣接。交差点の対角線上に学士会館があります。
神保町駅構内の案内地図には、「学術総合センター」と表示されています。

3. 懇話会の内容 <講演の順序、演題、講師等変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

- ① 「雲南寸描」—2008年～2011年FWから— 雲南懇話会、AACK 前田 栄三
- ② 「ミャンマー・シャン州北部地域での麻薬撲滅支援」—蕎麦博士・氏原暉男さんの足跡—
国際協力機構 農村開発部 鈴木文彦
元)コーカン特別区麻薬対策・貧困削減プロジェクト 専門家 吉田直子
- ③ 「雲南Field Work 2011の報告：Chapter. Tea」—茶文化交流の向こうにあるもの—
裏千家茶道 上原 宗奈
- ④ 「剣沢幻視考、Part II」—冬剣・雪黒部、そして今— サンナビキ同人 和田 城志
- ⑤ 「北極圏の温暖化」—自然・フィールドワーク・人—
国立極地研究所 北極観測センター 榎本 浩之

4. 懇話会参加費用； 一人2,000円。ご夫婦の場合は、2人で3,000円。但し学生院生は無料。

茶話会参加費用； 一人1,500円。ご夫婦の場合は、2人で2,000円。学生院生は500円。

5. 参加申込； 前田栄三 e3maeda*ab.auone-net.jp or 小林尚礼 bakoyasi@gmail.com まで。

(SPAMメール防止のため、@を伏せ字にしています。使用时、変換願います。)

以 上

ご注意； この「開催案内文」は、そのまま「入館（再入館）許可証」となりますので、常時所持願います。

ご案内； ご関心ある方は一報ください。

- ・タイ文化圏 Study Tour として、8月下旬～9月初旬にタイ王国北部を訪問する予定です。（全6名）
- ・第10回雲南 Field Work として、10月下旬～11月上旬に雲南省南部地域を訪問します。（全10名程度）